



8月22日(水)・23日(木)の両日、第66回近畿学校農業クラブ連盟大会が大阪府箕面市の箕面市立メイプルホールで開催されました。熊野高校農業クラブはプロジェクト発表分野第Ⅱ類に出場しました。近畿各府県の代表校6校が発表を行いました。いずれの発表も企業とタイアップがあったり、大学や研究所と連携したりとハイレベルな発表ばかりで、近畿大会の実力を痛感した1日目でした。



池田市の伏尾温泉「不死王閣」に宿泊し、和歌山県から出場した高校生とも交流しました。二日目には、大会の結果発表と閉会式に参加する予定でした。しかし、台風20号の影響で、きのくに線の運転が取り止めになるために、一足早く会場を離れることにしました。



北摂から大阪市内をみると、田園風景と梅田の高層ビルが林立していました。一刻も早く和歌山に戻るために、阪急電車箕面線・宝塚線と大阪メトロ御堂筋線を乗り継いで、新大阪駅でお土産を品定めして、くろしお号に乗車しました。駅弁を食べながら一安心して帰路につきました。



名物の「もみじの天ぷら」、「箕面の滝」や「箕面の足湯」を楽しむ時間がなかったのが残念でした。来年の近畿大会には、

もっとパワーアップしてもう一度出場したいと思います。